

日本仏教総合研究学会 第15回大会プログラム

期 日：2016年12月11日（日）

大会会場：大正大学・1号館2階大会議室（別紙地図参照）
〒170-8470 東京都豊島区西巣鴨3-20-1

参加費：1,000円（当日、受付にてお支払いください。）

学術大会

会長挨拶 吉田 一彦（名古屋市立大学） 10:20～10:30

研究報告（報告30分・質疑15分）

①志水文庫蔵『六道変相八大地獄図』の信仰とその淵源 10:30～11:15

本井 牧子（筑波大学）

②西明寺時代の道宣伝—顕慶・麟徳年間を中心として 11:15～12:00

池 麗梅（鶴見大学仏教文化研究所）

（昼食休憩）

③近代宗教行政の端緒を考える—明治期文部省における仏教の新解釈— 13:00～13:45

江島 尚俊（田園調布学園大学）

④鈴木正三における四恩説の展開—「十条ノ法語」を中心にして— 13:45～14:30

三浦 雅彦（愛知学院大学）

（休憩）

⑤天台座主円珍の教団経営 14:40～15:25

岡野 浩二（国学院大学）

⑥「如法」の造仏について 15:25～16:10

奥 健夫（文化庁）

講演（講演50分）

神仏習合とは何か—翁・荒神・後戸の視角から— 16:25～17:15

松岡 心平（東京大学）

総会 17:20～17:50

懇親会

懇親会会場：大正大学・5号館8階鴨台食堂（別紙地図参照）

時間：18:00～20:00

懇親会参加費：5,000円（当日、受付にてお支払いください。）